EXPO 2027 YOKOHAMA JAPAN

©Expo 2027

参加者募集

一輪の紙のバラから、世界へ



GREEN×EXPO 2027

「紙のまち」富士市から、
平和の花を咲かせよう。

バラの折り紙づくりワークショップ

あなたが折るバラを、国際園芸博覧会へ。

皆さんがつくった折り紙のバラを、
GREEN×EXPO 2027の富士市ブースに飾ります。

富士市の出展に向けて、２つのワークショップを定期開催

最初から、じっくり折る

約120分

じっくり学ぶ
バラの折り紙づくり教室

一枚の紙から、折り方を
順番に学びます。

仕上げを、気軽に楽しむ

約30分

短時間で楽しむ
バラの折り紙づくり体験

折り筋のついた紙を使って、
バラの仕上げを楽しみます。

開催日・会場・お申し込みは、
市ホームページへ

ご希望の日程と内容を確認して
お申し込みください。

開催日程はこちら ↓

お問い合わせ　富士市文化スポーツ課 文化担当

電話 0545-55-2874

一輪がつなぐ、富士市と世界。



折り紙のバラ（作品例）

紙を折る。その一輪に込めた思いが、
富士市の文化と平和への願いを
世界へ届けます。

01 ｜「紙のまち」の魅力を、世界へ。

製紙産業とともに歩んできた富士市。花と緑の国際博覧会で、
紙の可能性と、一人ひとりがつくり出す美しさを発信します。
市民・作家・企業が力を合わせ、地域の技術と文化を伝える出展を
目指します。

02 ｜紙の富士山と、みんなで育てる展示。

富士市出身の三谷純氏（筑波大学教授）が設計する「紙の富士山」を
中心に、市民が折ったバラと花や緑で彩るブースを計画しています。
来場者もバラを飾り、展示が少しずつ育っていく参加型の空間を
構想しています。

あなたの一輪も、富士市の展示の一部に。



折り紙のバラ（作品例）

03 ｜一枚の紙に、平和と循環への思い。

折り鶴を富士市内で再生した紙「平和おりひめ」などを
通じて、平和への願いと、資源を大切につなぐ心を伝えます。
紙を折り、教え合う時間も、この事業の大切な一部です。

04 ｜博覧会の、その先へ。

出展で生まれる交流や、ものづくりの楽しさとともに、
大切な人を想い、折り紙の花を贈る文化を地域に育みます。
富士市の紙文化を知り、誇りに思う。その輪を、
博覧会の後も広げていきます。

あなたも、バラづくりから参加しませんか。

ワークショップの参加方法は表面をご覧ください。

※展示内容は計画段階のため、
変更となる場合があります。

お問い合わせ　富士市文化スポーツ課 文化担当　電話 0545-55-2874